

外国人留学生インターンシップに関するご案内

平成29年度 文部科学省 「留学生就職促進プログラム」

【委託先】 東洋大学

＜お問い合わせ＞

【再委託先】 一般社団法人日本国際化推進協会(JAPI)

【H P】 <http://japi.or.jp>

【担当】 田村、渡邊

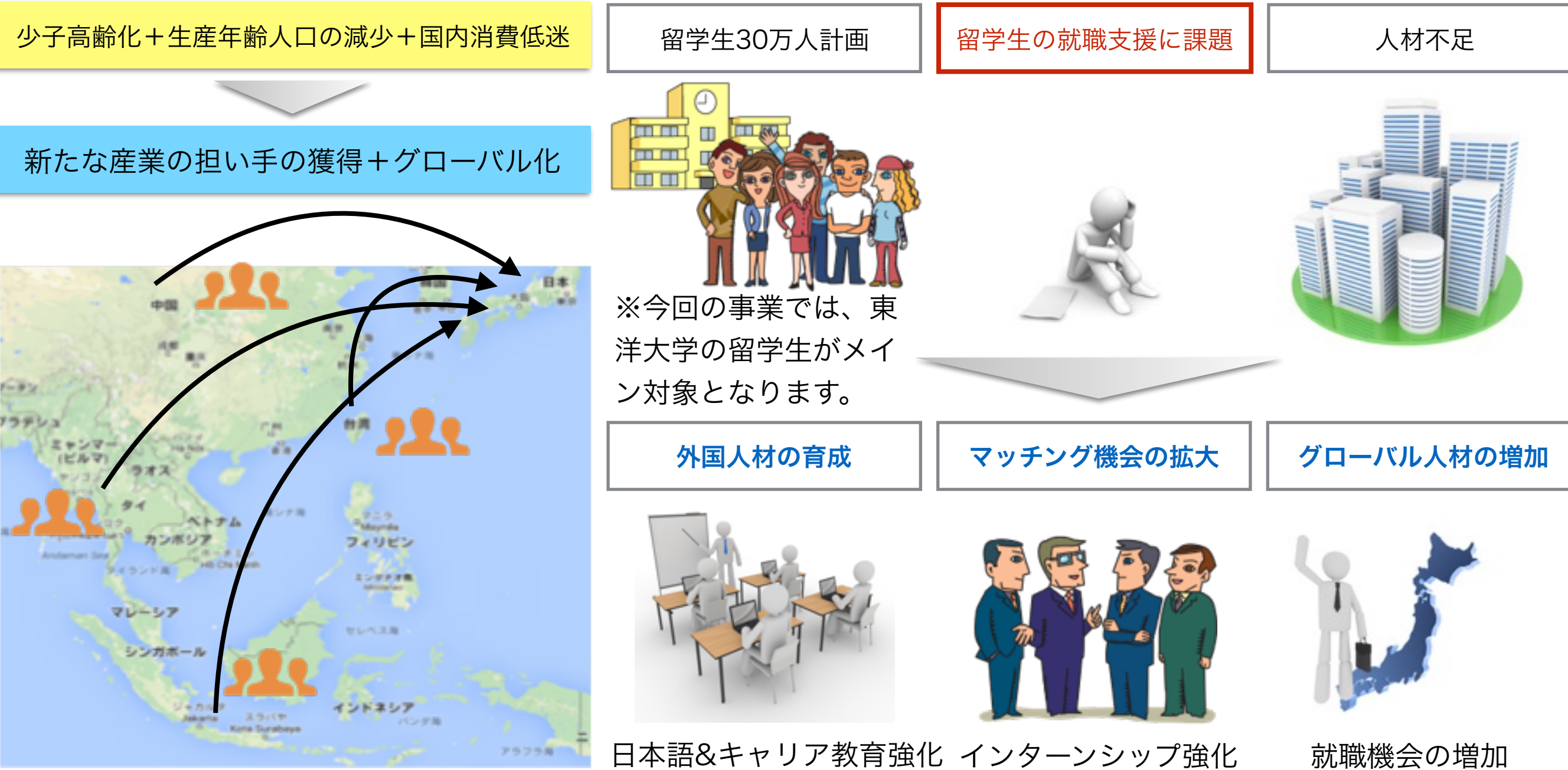
【TEL】 03-6205-8891 【Mail】 tamura@japi.or.jp

外国人留学生インターンシップの背景

■概要：

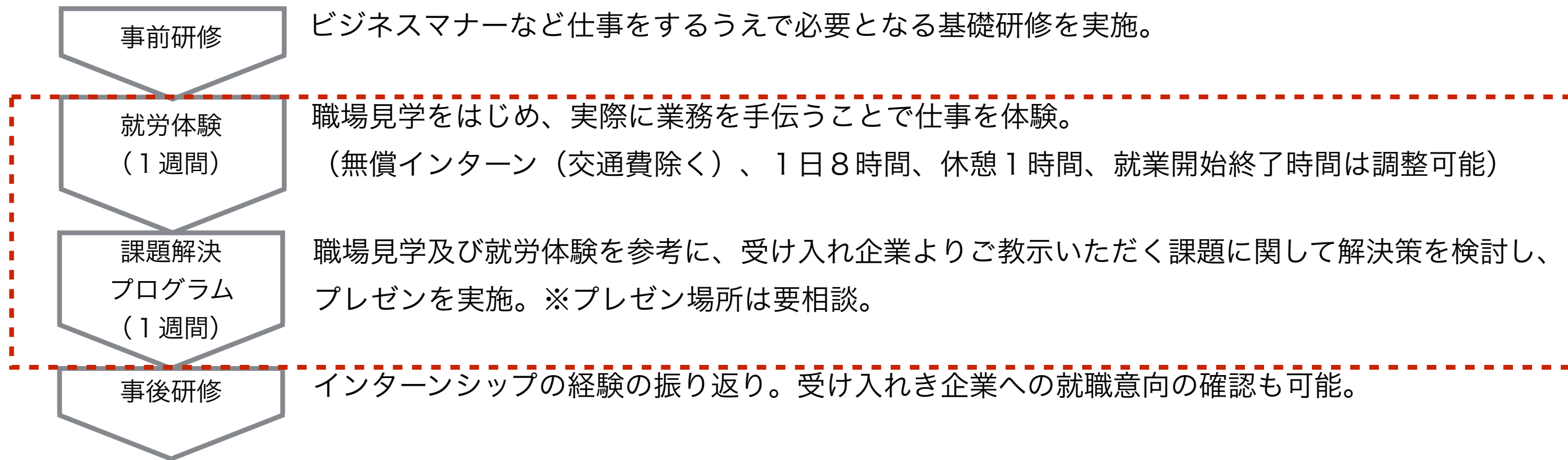
平成29年度 文部科学省より実施される「留学生就職促進プログラム」にて、外国人留学生の日本企業への就職支援を図るための一環として中長期インターンシップを行う。本年、東洋大学が主幹となり受託。東洋大学に在籍する外国人留学生を中心に、周辺大学含めた留学生にインターンシップの機会を提供し、就職促進を図る。

(文部科学省HPより) http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/1386454.htm



外国人留学生インターンシップの概要

■インターンシップ例（就労体験及び課題解決プログラム）：



※補足（インターンシップのカスタマイズについて）

上記点線の部分について、留学生受け入れ期間 1 週間をクリアしていただければ、期間の延長は可能です。受け入れ期間が 1 週間かつ労働力としての活用を検討される場合は、留学生への給与の支払い（有償インターンシップ）をご検討いただけると幸いです。ただし、留学生と双方の合意に基づき、この限りではありません。

12月	1月	2月	3月	4月	スケジュール	
					・本プログラム概要のご案内と協力内容への合意（お申し込み） ・インターンシップ内容と受け入れ対象の調整	【1次締切】 12/25(月) 【最終締切】 1/15(月)
					・マッチング（個別紹介及び面談を検討） ※選考方法のアレンジ可能	※学生のマッチングが完了 しだい終了となります。
					・インターンシップ実施期間 ※1週間プログラム受け入れ後は留学生の個別フォローを実施	
					・インターンシップを経験した留学生の就業意向のフィードバック	

インターンシップ実施における内容確認（※申し込み時にお伺いいたします）

■留学生受け入れ業務について：

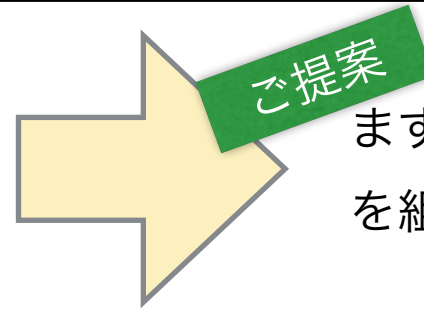
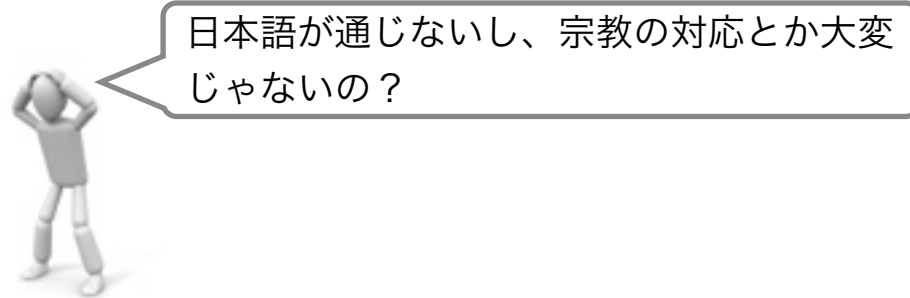
企業名			募集人数	
部署名	※複数の場合は、仕事内容の箇所で詳細を記載ください。		開始予定日	
仕事内容	※どのようなミッションや就業体験が可能か記載ください。			
就業場所	※複数の可能性がある場合は、複数記載ください。			
就業時間	(開始時間)		(終了時間) ※残業は発生しないように留意ください	
募集条件	(専門知識) ※国籍を限定することはできません。必要言語で条件を設けるなどの工夫をお願いします。 (日本語力) 初級以上 / 中級以上 / 上級 (英語スピーカー) 受け入れ 可 / 不可 (人 柄)			
服装	スーツ / 制服 / 私服		交通費支給	有 (上限: 円/日) / 無
貸与物	※PC等貸与物があれば記載ください。		備考	※PCの持参が必要など、特記事項あれば。
受入れ期間	1 週間 / 2 週間 / 3 週間以上 (有償インターンシップの切り替え)			

インターンシップ活用方法

■外国人留学生インターンシップ活用例：

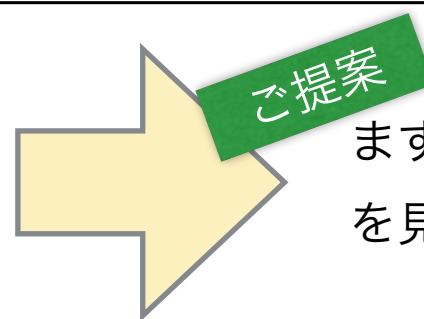
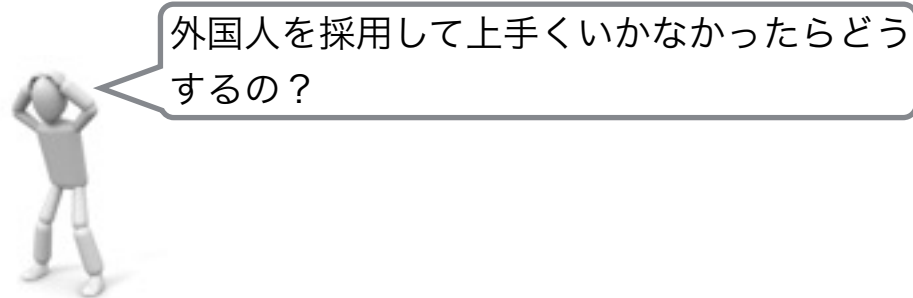
＜企業の状況に応じた活用方法があります＞

・外国人材を受け入れたいが、文化やコミュニケーションの点で社内の理解を得難い



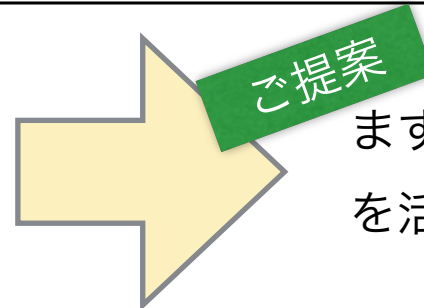
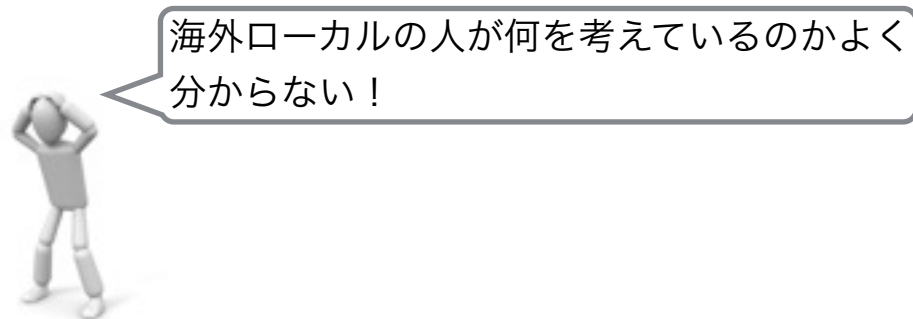
まずは試しに、短期間、日本語が話せる外国人留学生を組織に入れてみましょう！

・外国人材の受け入れに興味はあるが、採用するほどのコストはかけたくない



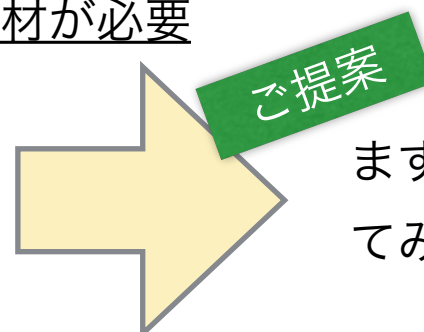
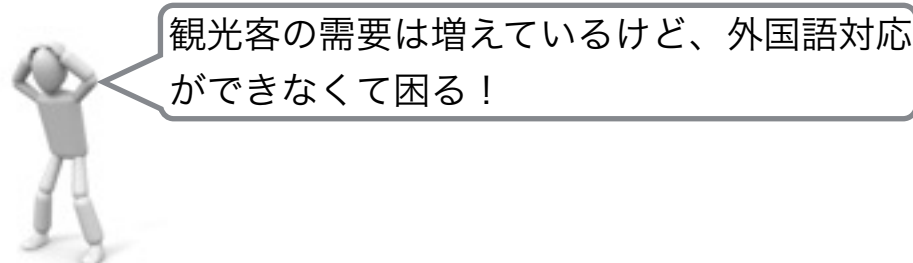
まずは試しに、短期間、無償インターンシップで能力を見てみましょう！

・海外での事業展開を加速させるために、現地の文化や言語に精通する人材が必要



まずは試しに、ターゲットとなる国籍の外国人留学生を活用してみましょう！

・国内に来るインバウンド対応で多言語対応できる人材が必要



まずは試しに、日本語が分かる外国人留学生を活用してみましょう！

外国人材活用成功事例

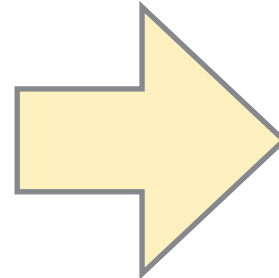
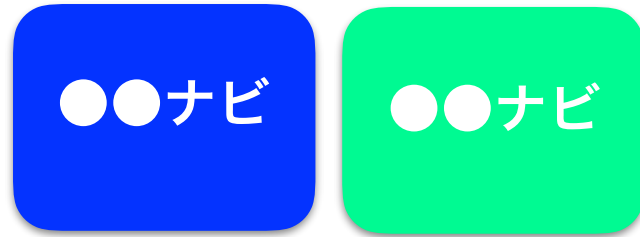
外国人材を活用した成功事例：

【Case1】 外国人材受け入れによって新たなインバウンド事業を確立（インバウンドマーケティングを行うG社）		
課題	外国人材	成果
外国人観光客に響く日本のコンテンツ発信	日本語が上手い外国人材を採用	50万いいね！を超える自社メディアの開発
【Case2】 外国人材受け入れによって新たな市場を開拓（防災用品メーカーU社）		
課題	外国人材	成果
国内市場が成熟して新たな顧客を開拓する必要がある	ASEAN出身の外国人研修生を採用	インドネシアで新たな市場を開拓
【Case3】 熱心な外国人材に影響されて日本人社員のモチベーション向上（Web系企業S社）		
課題	外国人材	成果
良い会社ではあるが、組織が硬直化して活気が無い	熱心な外国人留学生を採用	日本人社員のモチベーションも向上 社内活性化に繋がる
【Case4】 外国人材への適応でグローバル基準で事業を推進（システム系企業H社）		
課題	外国人材	成果
技術の進展が速く、グローバルに情報を得て対応することが必須	技術力が高い英語人材を採用 ※採用後に日本語教育機会の提供	社内2言語共通語で海外の情報も得やすくなると同時に採用力向上

外国人材の採用及び活用の注意点

■外国人材を受け入れ失敗事例：

【Case1】（募集方法）日本人と同じ方法で募集をしてしまう

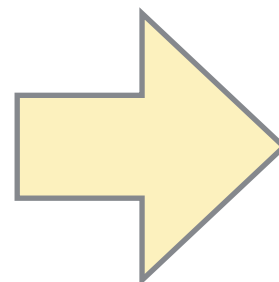


ASEANなど非漢字圏の外国人留学生を中心に、就活メディアを使うことに慣れていません。**直接接点を持てるかどうか重要です。**

【Case2】（選考方法）日本語能力試験のみを評価基準にしてしまう

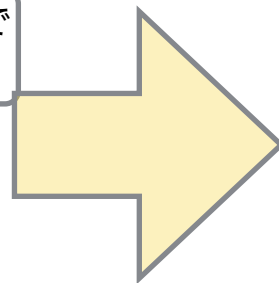
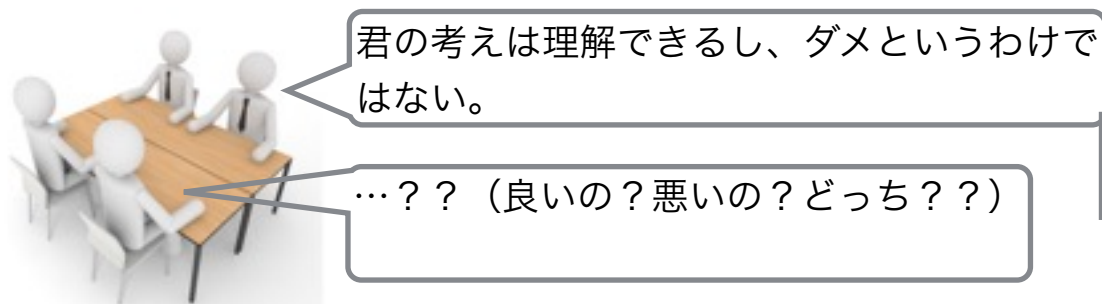


“N1”取得！



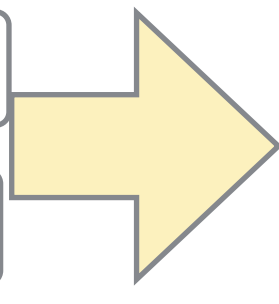
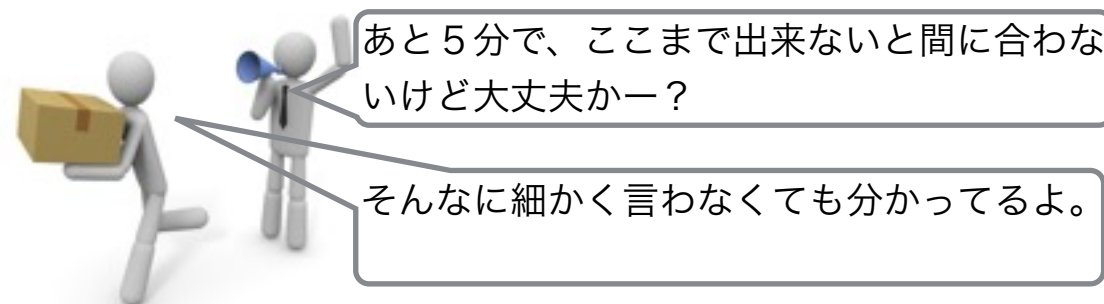
日本語能力試験は漢字圏に有利であるため、ASEANなど非漢字圏で日本語で会話が出来ても資格が無い留学生がいます。その逆で資格があっても話せない留学生もいます。**実際に会って話すことが重要です。**

【Case3】（コミュニケーション）良かれと思って日本人と同じ感覚で伝えてしまう



曖昧な表現や抽象度が高い指示は、文化的背景に基づく解釈が必要になるため、外国人材にとって混乱を招きます。**時にはストレートに伝えることも必要です。**

【Case4】（マネジメント方法）良かれと思ってマイクロ管理をしてしまう



多くの外国人材は結果を意識しているため、プロセスは自分が考える最良の選択をします。ゆえに、細かく管理されることを好まない人もいます。**思い切って任せた方が良くなることも少なくありません。**

運営先：一般社団法人日本国際化推進協会(JAPI)について

■団体概要：

2013年に設立された団体です。当時、国費留学生の大学卒業後キャリア調査から事業を開始し、現在では国内外の日本語学習者と日本（企業並びに教育機関）を繋ぐシステム作りを行っている非営利団体（一部営利事業有り）です。外国人材にとって魅力的な日本を作るべく、外国人留学生の課題を外部パートナーと共に解決すると同時に、外国人材に関する知見やノウハウについて発信しています。

■事業内容：

外国人留学生フォローアップ支援

日本留学を経験された方々を対象としたキャリア調査、並びに、同窓会メディアの運営、国際交流イベント実施等を行っております。加えて、大学や日本語学校と連携し、現役の外国人留学生を対象とし住宅情報や就職活動、アルバイト・インターンシップ情報の提供を行っております。

リサーチ & コンサルティング

高等学校、専門学校、大学の海外展開並びに海外プログラムの設計コンサルティングを行っております。また、日本国内の大学と海外の大学との提携・連携支援等も行っております。

コミュニティ創成

国内外の親日・知日人材コミュニティの創成及びマネジメントを行っております。海外にいる外国人元留学生会のコミュニティ運営や国内にある各国の外国人留学生会のマネジメントフォロー、各大学の留学生ネットワークの構築などを行っております。

■主な実績：

外国人キャリアメディア



外国人材調査事業



海外リクルーティング



国費留学生ネットワーク

